

令和8年度（2026年度）
大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業
事業計画

令和8年（2026年）3月23日
MGM大阪株式会社

目 次

はじめに.....	1
I. 本年度における I R 事業の概要・工程.....	1
1. 本年度における I R 事業の概要	1
2. 本年度における I R 事業の工程	1
II. 収支計画・資金計画	2
1. 収支計画及び資金計画	2

はじめに

I R整備法第16条第1項の規定により、カジノ事業の収益を活用して設置運営事業等を円滑かつ確実にを行うため、令和8年度（2026年度）におけるMGM大阪株式会社の事業計画を次のとおり定める。

なお、本事業計画で別に定める場合を除き、使用する用語の定義及び留意事項は、区域整備計画に定めるところに従う。

I. 本年度におけるI R事業の概要・工程

1. 本年度におけるI R事業の概要

令和8年度（2026年度）においては、必要となる関係者との工事調整や行政協議等を行いながら、各I R施設の建設工事を推進する。

なお、本年度中のI R施設の営業の開始は予定しておらず、カジノ事業の収益を活用した事業は想定されない。

2. 本年度におけるI R事業の工程

(1) I R事業の工程

・令和8年（2026年）4月～

- ▶ 各I R施設の建設工事の推進（関係者との工事調整や行政協議等を含む。）
- ▶ 各I R施設の設備・内装設計
- ▶ 開業準備計画の作成
- ▶ 開業準備の実施
- ▶ マーケティング、ブランディング活動の推進

※令和8年度末（2026年度末）までに、上記に記載した実施事項を完了又は進行中の状態とする。

(2) I R事業用地の土地課題対策

I R事業用地の土地課題対策（土壌汚染対策・液状化対策・地中障害物撤去）¹について、令和8年度（2026年度）においては、令和5年（2023年）12月に開始した液状化対策工事（地盤改良工事）及び令和7年（2025年）4月に開始した土壌汚染対策工事を継続して実施する。なお、令和6年（2024年）8月に開始した地中障害物撤去工事については前事業年度に工事を完了。

¹ 大阪府が令和5年度債務負担行為（788億円）を設定し実施している大阪・夢洲地区特定複合観光施設用地に係る土地改良事業

II. 収支計画・資金計画

1. 収支計画及び資金計画

令和8年度（2026年度）の収支計画及び資金計画は、次のとおりである。

なお、令和8年度（2026年度）の資金需要としては、主に、建設工事費用及び融資関連費用等が見込まれるが、必要となる資金需要への対応は、中核株主及び少数株主からの出資により適切に行う。

(1) 令和8年度（2026年度）収支計画

	2027年3月期
営業費用	約60億円
当期純利益	約▲100億円

(2) 令和8年度（2026年度）資金計画

資金の内訳 及び 調達方法	種類	金額	調達割合	資金提供者
資本金	普通株式	約600億円	約35%	合同会社日本MGMリゾート
		約600億円	約35%	オリックス株式会社
		約500億円	約30%	少数株主（22社）
資金調達合計		約1,700億円	100%	

以上